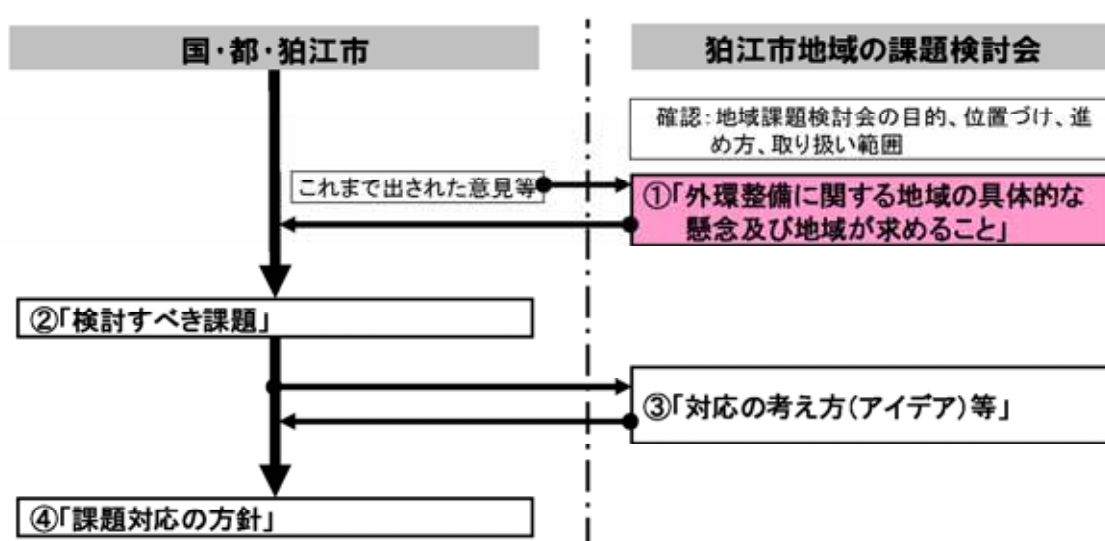


第2章 地域課題検討会における とりまとめ資料

(1)【検討会】

外環整備に関する地域の具体的な懸念及び地域が求めること



粕江市地域の課題検討会

外環整備に関する地域の具体的な懸念 及び地域が求めること

【本資料について】

- ・本資料は、粕江市地域の課題検討会における議論の成果となります。
- ・地域課題検討会では、グループ毎に、外環計画が具体化するとしたら地域にとってどのような問題が懸念されるか、地域が求めることは何かについて、話し合いました。

粕江市地域の課題検討会

■東名ジャンクション

東名ジャンクシヨン

・東名ジャンクシティの部にランプが設置されると、野川の原野・景色が大きく変わってしまふこととが心配である。

東名ジャンクション周辺

環境

・東名ジャンクション周辺には、小学校が多い。排気ガスの児童への影響が懸念される。

・東名ジャンクション周辺には、小学校が多い。騒音による児童への影響が懸念される。

■神明の森みつ池

・世田谷区内の「神明の森」の湧き水に影響が生じて、地域が生態でできなくなること
が懸念される。

1165

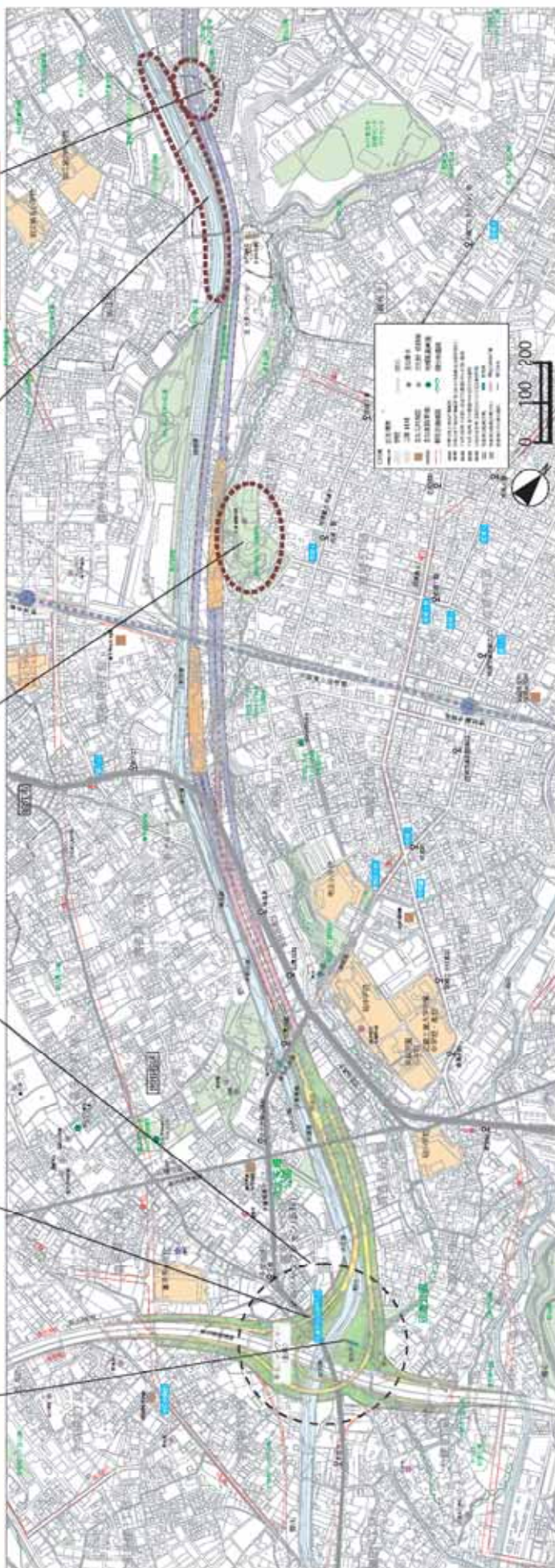
- ・この10年くらいで野川の整備が進み、自然環境がかなりもたせてきている。外道整備を契機に、現状よりもさらに環境が良くなる工夫をして欲しい。
- ・鯉などの魚が週上してくるような環境にして欲しい。

東野川四丁目

・大満足であっても、東野川
西丁目「外郎塚」道路の計
画地にかかると、沿道唯一の
住宅街の住民（特に道路
面上部の人たち）が外郎の
建設工事中の騒動による、
日常生活への影響を憂える
声があることを懸念して
いる。

●慈惠區大病院

・ 東京都大病院では、定期的に地下水を調査しているのだから、心配する必要はない。

[illegible][illegible]

24

環境道により市内の交通が混乱しないか心配であ

「新法」の要旨 川島雄三氏説

- ・外溢の必要性を説明してはしい。
- ・国が利用している統計は、データが古いなど使用できない。
- ・環境効果のだからつながらなければ、効果から考えても道路としての意味がない。そのためにも車名以前の計画を進めることでないと、早く整備の方針を示して欲しい。

(日本統計学会)

- ・地震発生時にシールドトンネルが崩れないうち心配である
- ・トンネル内の換気が非常時も正常に作動するよう確保をして欲しい
- ・トンネル内で事故が起きた際に安全に避難できるか心配である

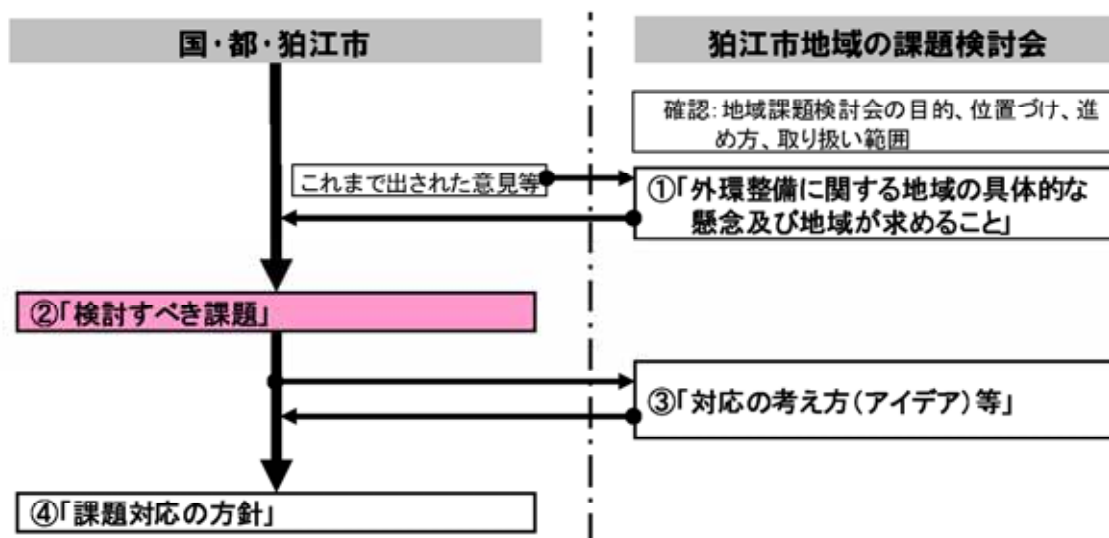
「新装版」の巻末に「解説」の欄が

デパートでは提供されているものも、いまは
専門家がかりにしている。一般の人にもわ
かりやすい形で、知りたき時に手軽に聞
かれるように提供して欲しい。
行政がそのお知らせは緊要で、専門員
が多くて難しい。もっとわかりやすい
地域が外資の設計を認めるように後村
会も含めて指導する工夫をしてほしい。
会費回収等進んでいるし、町会として情
報交換は協力。推進しているつもりで
可成り
町会に入会していない層や若者に関心を
示してもよろうな工夫が必要である。

川東地質調查所 (附屬印刷)

[illegible]

(2)【主催者】 検討すべき課題





狛江市地域の課題検討会

検討すべき課題

【本資料について】

- ・ 課題検討会で頂いた懸念や期待について、主催者である国・都・市が、外環事業やまちづくりを検討する上でそれぞれの立場から現時点で認識した内容を示しています。

狛江市地域の課題検討会 主催者
(国土交通省・東京都・狛江市)

狛江市地域の課題検討会

『検討すべき課題』 目次

1. 交通	1
(1) 地区交通	
2. 環境	1
(1) 大気質	
(2) 騒音・振動	
(3) 地下水	
(4) 動物・植物・生態系	
(5) 景観	
3. まちづくり	3
(1) 地域分断	
4. 安全・安心	3
(1) 災害・事故時の対応	
5. 工事中	3
(1) 工事中の交通への影響	
(2) 工事中の環境への影響	
6. 計画検討の進め方	4
(1) 計画検討全般	
(2) 意見反映	
(3) 情報の提供	

1. 交通

(1) 地区交通

【検討すべき課題】

- ・市内での渋滞悪化への懸念

○関連する意見の例

- ・外環道により市内の交通が混乱しないか心配である。

2. 環境

(1) 大気質

【検討すべき課題】

- ・周辺に教育施設が多く、換気所やトンネル坑口から漏れ出す排気ガスによる大気質への影響についての懸念
- ・気象条件による大気質への影響についての懸念

○関連する意見の例

- ・東名ジャンクションにおける換気所の影響が心配である。
- ・東名ジャンクション周辺には小学校が多い。排気ガスの児童への影響が懸念される。
- ・換気所直近よりも離れた場所でも影響があるのではないかと懸念がある。
- ・換気所できちんと処理をしてくれるのか不安である。
- ・なるべく換気所で大気を浄化処理できる装置を付けて、できるだけ除去してから排出して欲しい。
- ・風向きによっては、東名ジャンクションの換気塔から排出される排気ガスにより、狛江市の住民が影響を受けるのではないかと心配である。

(2) 騒音・振動

【検討すべき課題】

- ・換気所やジャンクションの周辺地域での騒音や振動への懸念
- ・野川沿いの大深度部分での振動への懸念

○関連する意見の例

- ・東名ジャンクション周辺には小学校が多い。騒音による児童への影響が懸念される。
- ・大深度のトンネルからの振動による影響が気になる。
- ・騒音、振動など地域への影響が懸念される。

(3) 地下水

【検討すべき課題】

- ・野川の河川水や地下水、国分寺崖線周辺等の湧水などへの影響についての懸念
- ・地下水の変化に伴う地盤の沈下が起こるのではないかと懸念
- ・生活用水への影響についての懸念

○関連する意見の例

- ・地下 40m であれば湧水や井戸水への影響はほとんどないのではないかと。
- ・井戸水は防火用水や飲料水としても利用しているので、水量や水質への影響が気になる。
- ・野川の湧水への影響が心配である。工事によりどのように変化するかしっかり調べてほしい。
- ・現在、地下水を利用して事業を営んでおり、水量の減少や水質への影響を心配している。
- ・慈恵医大病院では、日常的に地下水を利用していると聞いているので、影響がないか心配である。
- ・環境影響評価書に、水脈が枯れないように通水部を設ける工法（地下水流動保全工法）が示されているが、工事期間が長引いた場合の影響を心配している。
- ・地下水は狛江市の災害対策で使用されることになっている。水量の減少や水質の悪化で非常用水として利用できなくなるのではないかと心配している。
- ・地下水を利用している事業者（銭湯や温室農家など）への影響が懸念されるため、利用者の実態などを調べたほうがよい。
- ・狛江地域の近くのパークシティ成城やライオンズマンションの工事中にも水脈が切れる心配があったが、実際は切れなかった。
- ・地下水量の減少により、住宅地（東野川四丁目、成城三丁目など）の地盤沈下が懸念される。

(4) 動物・植物・生態系

【検討すべき課題】

- ・神明の森みつ池のホタルや野川の魚や野鳥などの生息・生育環境がなくなってしまうことへの懸念

○関連する意見の例

- ・この 10 年くらいで野川の整備が進み、自然環境が良好になってきている。外環道整備を契機に、現状よりもさらに環境が良くなる工夫をして欲しい。
- ・鯉などの魚が遡上してくるような環境にして欲しい。
- ・外環道の建設工事や開通後の影響で、野鳥がいなくなるのではないかと心配している。
- ・世田谷区内の「神明の森」の湧き水に影響が生じて、蜆が生息できなくなることが懸念される。

(5) 景観

【検討すべき課題】

- ・ジャンクション構造物が整備されることによる野川の景観への影響についての懸念

○関連する意見の例

- ・東名ジャンクション部にランプが整備されると、野川の景観・景色が大きく変わってしまうことが心配である。

3. まちづくり

(1) 地域分断

【検討すべき課題】

- ・既存の生活道路の機能が確保されるのかとの懸念

○関連する意見の例

- ・野川沿いの遊歩道は、親水性も高く、散歩などで利用している人も多い。外環道整備に伴い既設の遊歩道の連続性が分断されるのではないかと心配している。

4. 安全・安心

(1) 災害・事故時の対応

【検討すべき課題】

- ・トンネル内での火災や地震など災害時の対応や避難方法についての懸念

○関連する意見の例

- ・地震発生時にシールドトンネルが崩れないか心配である。
- ・トンネル内の施設が非常時も正常に作動するよう確保をして欲しい。
- ・トンネル内で事故が起きた際に安全に避難できるか心配である。

5. 工事中

(1) 工事中の交通への影響

【検討すべき課題】

- ・工事車両による世田谷通りなどの渋滞への懸念
- ・工事期間中の生活道路機能の確保への懸念

○関連する意見の例

- ・工事現場へ工事車両などが出入りすることにより、住民の生活道路である世田谷通りが工事車両の通り抜け道路に使用されることによる、慢性的な渋滞の発生が懸念される。

(2) 工事中の環境への影響

【検討すべき課題】

- ・工事に伴う騒音・振動、大気質等環境への影響についての懸念

○関連する意見の例

- ・工事車両による排ガス、騒音が気になる。
- ・狛江ハイタウンの建設時には、電波障害が発生した。今回も東名ジャンクション部建設の工事中や整備後に電波障害が発生しないか心配である。
- ・大深度であっても、東野川四丁目（外郭環状道路の計画地にかかる狛江市唯一の住宅街）の住民（特に道路直上部の人たち）が外環の建設工事の振動による、日常生活への影響を受ける虞れがあることを懸念している。

6. 計画検討の進め方

(1) 計画検討全般

【検討すべき課題】

- ・外環の整備効果が十分発揮されるのかとの懸念
- ・人口動向等を踏まえた将来の交通量に合った計画となっているのかとの懸念
- ・地下水などの調査が不足しているのではないかと懸念
- ・長期的に見てコスト面で無駄がないなど、適切な計画となることへの期待

○関連する意見の例

- ・外環の必要性を説明してほしい。
- ・国が利用している統計は、データが古いなど信用できない。
- ・環状道路なのだからつながらなければ、効果から考えても道路としての意味がない。そのためには東名以南の計画を進めることが必要だ。早く整備の方針を示してほしい。
- ・地下水の水量や水質の影響に関して十分な調査をして欲しい。

(2) 意見反映

【検討すべき課題】

- ・検討会での意見が計画に反映されないのではないかと懸念
- ・今後も地域の住民の意見を聴き、具体的な検討を行うことへの期待

○関連する意見の例

- ・受け取った意見をきちんと反映させてもらいたい。
- ・計画は進むという認識でいる。今後の設計や排気ガス対策、工事中の対策などに関する住民の意見を十分に反映させて欲しい。
- ・このような意見を聞く場を今後も継続的に持ってもらいたい。
- ・事業が進んで工事段階となると、様々な問題が起こるだろう。地域で起きている問題をきちんと伝え、話し合い、きちんと対処してもらえるように、説明の場やこのような検討会は継続してほしい。
- ・これまで長年反対運動をしてきた。意見が反映されて大深度になったことは評価している。
- ・地域で地価の変化が知りたいので専門家の意見も聞きたい。
- ・三ツ池の自然への影響について、専門家からも意見を聞いて欲しい。

(3) 情報の提供

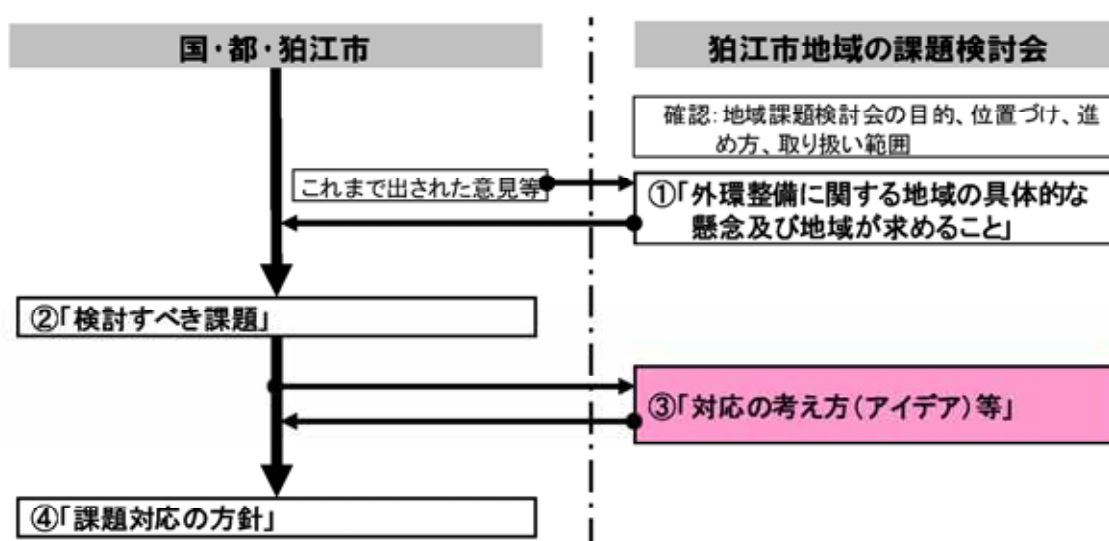
【検討すべき課題】

- ・地域住民への十分な情報提供への期待

○関連する意見の例

- ・データは提供されているのかもしれないが、専門的でわかりにくい。一般の人にもわかりやすい形で、知りたい時に手軽に調べられるように提供してほしい。
- ・行政からのお知らせは堅苦しく、専門用語が多くて難しい。もっとわかりやすい情報提供をして欲しい。
- ・地域が外環の計画を認識するように検討会も含めて周知徹底する工夫をしてほしい。
- ・町会回覧等はしているし、町会として情報発信は協力し、徹底しているつもりである。
- ・町会に入会していない層や若者に関心を示してもらうような工夫が必要である。

(3)【検討会】 対応の考え方(アイデア)等





《事務局作成》

狛江市地域の課題検討会 対応の考え方(アイデア)等

【本資料について】

- ・ 課題解決のための具体的な考え方(アイデア)等を住民の視点でまとめたものです。

狛江市地域の課題検討会

1. 交通（地区交通）の課題に対応するためのアイデア

- ・信号ができること。車の流れが増えて、騒音、排気ガスが心配。通り抜けのできない道路にする等の工夫をして。
- ・インターチェンジまでのアクセス道路の整備。

2. 環境（大気質）の課題に対応するためのアイデア

- ・なるべく換気所で大気を浄化処理できる装置を付けて、できるだけ除去してから排出して欲しい。

3. 環境（騒音・振動）の課題に対応するためのアイデア

- ・騒音を抑える舗装など振動対策は万全を期して頂きたい。
- ・大深度部においても上部の振動についても最大限の配慮をお願いしたい。

4. 環境（地下水）の課題に対応するためのアイデア

- ・地下水の水量や水質の影響に関して十分な調査をして欲しい。
- ・地下水を利用している事業者（銭湯や温湯農家など）への影響が懸念されるため、利用者の実態などを調べたほうがよい。

5. 環境（動物・植物・植生・生態系）の課題に対応するためのアイデア

- ・この10年くらいで野川の整備が進み、自然環境が良好になってきている。外環道整備を契機に、現状よりもさらに環境が良くなる工夫をして欲しい。
- ・壁などの角が鋭くしてくるような環境にして欲しい。
- ・三ツ池の自然への影響について、専門家からも意見を聞いて欲しい。

6. 環境（景観）の課題に対応するためのアイデア

- ・計画は進むという認識でいる。今後の設計や排気ガス対策、工事中の対策などに関する住民の意見を十分に反映させて欲しい。

7. まちづくり（地域分断）の課題に対応するためのアイデア

- ・現在の永年にわたり築かれてきた地域の生活圏を分断しない様な設計にしてほしい。
- ・生活道路が減る可能性があるのが心配です。大きな道路は地域分断になると思うので生活道路は現在と同じ量を確保して欲しい。地域の人間にはその地区を自由に動き回る権利があります。

8. 安全・安心（災害・事故時の対応）の課題に対応するためのアイデア

- ・事故の場合の人間の避難路の確保、消火対策を完璧に。
- ・トンネル内の施設が非常時も正常に作動するよう確保をして欲しい。
- ・地震に対する耐震安全性について、どの程度の地震まで継続利用が可能なのか、耐震レベルをすべての高速道路について、最新の技術・知見を取り入れて検討し、公表していただきたい。

9. 工事中（工事中の交通への影響）の課題に対応するためのアイデア

- ・計画は進むという認識でいる。今後の設計や排気ガス対策、工事中の対策などに関する住民の意見を十分に反映させて欲しい。
- ・子供の通学時の影響を考え、通学時間の工事車両の出入り（通学路への）等が絶対ないようにしてほしい。

10. 工事中（工事中の環境への影響）の課題に対応するためのアイデア

- ・計画は進むという認識でいる。今後の設計や排気ガス対策、工事中の対策などに関する住民の意見を十分に反映させて欲しい。
- ・野川の湧水への影響が心配である。工事によりどのようにに変化するのかわかり調べてほしい。
- ・実際に工事が始まる前に、近隣の建物及び空気環境及び騒音等を調査してもらいたい。

11. 計画検討の進め方（計画検討全般）の課題に対応するためのアイデア

- ・外環の必要性を説明してほしい。
- ・地下水の水量や水質の影響に関して十分な調査をして欲しい。
- ・コスト削減はトータルでみればやれることがあるはず、事業化決定前に再検討して欲しい。

12. 計画検討の進め方（意見反映）の課題に対応するためのアイデア

- ・受け取った意見をきちんと反映させてもらいたい。
- ・計画は進むという認識でいる。今後の設計や排気ガス対策、工事中の対策などに関する住民の意見を十分に反映させて欲しい。
- ・この様な意見を聞く場を今後も継続的に持ってもらいたい。
- ・事業が進んで工事段階となると、様々な問題が起ころう。地域で起きている問題をきちんと伝え、話し合い、きちんと対処してもらえようように、説明の場やこのような検討会は継続してほしい。
- ・地質で地盤の変化が知りたいので専門家の意見も聞きたい。
- ・三ツ池の自然への影響について、専門家からも意見を聞いて欲しい。
- ・国も都もこのような会を何回も重ねていく必要はない。
- ・工事をするのは何らかの影響はあると思うが、住民との話し合いは十分して欲しい。

13. 計画検討の進め方（情報提供）の課題に対応するためのアイデア

- ・データは提供されているのかもしれないが、専門的でわかりにくい。一般の人にもわかりやすい形で、知りたい時に手軽に調べられるように提供して欲しい。
- ・行政からのお知らせは堅苦しく、専門用語が多くて難しい。もっとわかりやすい情報提供をして欲しい。
- ・地域が外環の計画を認識するように校舎もきめて周知徹底する工夫をしてほしい。
- ・野川の改修が行われた際に生活道路が分断された。外環でも生活道路の分断が生じ、不便になりそうで心配であり、周辺道路の青写真を示して欲しい。
- ・計画のスケジュールを明確にされたい。